

令和5年度 青森市水道事業会計 決算報告

【収支の状況】

令和5年度の事業収益は、受託工事収益の減少などにより、前年度に比較し5,450万円の減少となりましたが、事業費用は維持修繕費用や浄水処理等において使用される電力の動力費が減少したことなどにより、前年度に比較し2億4,875万円の減少となり、これらの結果、収益的収支では4億8,380万円の当年度純利益を計上しました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に21億7,343万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

【主な事業】

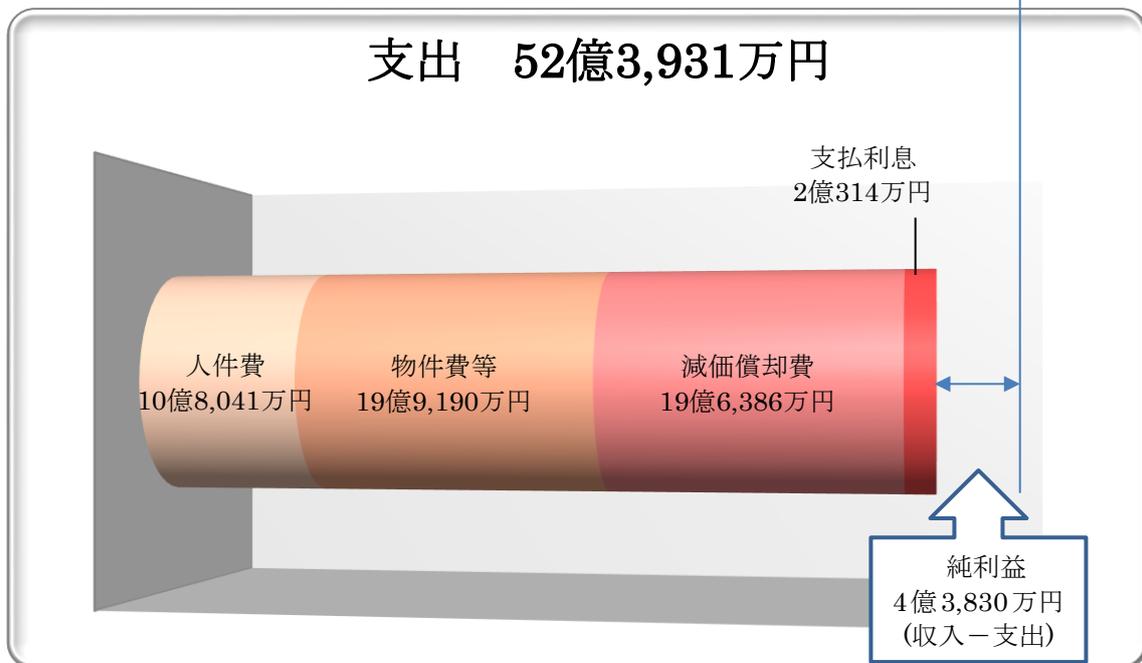
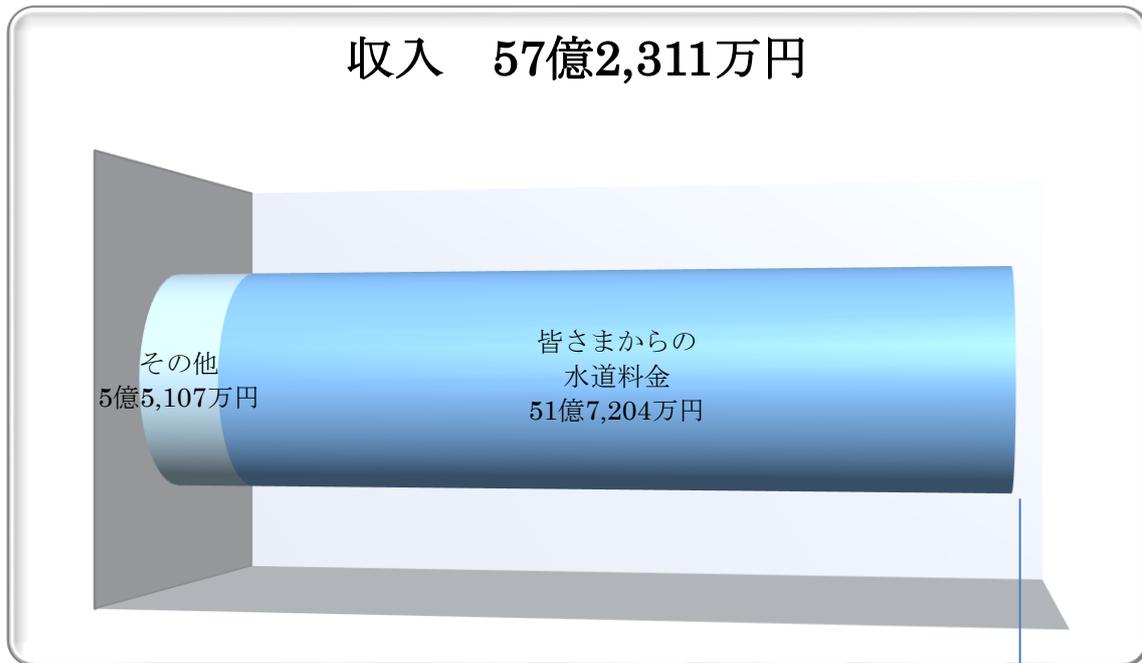
主な事業として、老朽管の更新及び管路の耐震化等として延長16,636mの配水管を布設しました。

また、老朽化した堤川浄水場の取水ゲートの機械・電気設備を更新するために、2か年計画で行った取水ゲート設備更新工事が完了しました。

さらに、前年度に掘削した天田内配水所の取水井ポンプ設備等の設置工事などを行いました。

収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

